教	科		商	 業	科目		課題研究		単位数	3		
	学年				類型	型 情報ビジ						
						果題研究の手引き(松山商業高校)						
副教材(出版社)			ビジネス文書実務検定模擬試験問題集(実教出版)									
授美	業 の	概要	1 ビジネスの諸活動における情報伝達手段としての文書の重要性を理解するとともに、情報を効果的に伝える文書を作成し、発信する能力と態度を身に付ける。 2 職業資格の取得について研究し、これまで学習した知識・理解の習得を確認しながら、上級資格取得を目指す。 マルチメディアを活用してビジネス情報を創造的に表現し、分かりやすく、説得力のある文書を作成するための知識と技術を習得する。また、情報通信ネットワークやソフトウェアを活用したプレゼンテーションなどにより、ビジネスにおける総合的な情報発信能力を身に									
			を估用したプレビンケーションなどにより、ビジネスにおける総合的な情報発信能力を身に付ける。									
		学習内容(単元・項目)				学 習 目 標						
年間	1 学 期	(2) 形 (全語 ① : ② ③ :	④ 検定問題演習)マルチメディアの活用① 静止画像の莉宇② 動画像の利用③ 音声の利用				 ・情報を効果的に伝える文書を作成する。 ・分かりやすく、説得力のある文書を作成するための知識と技術を習得する。 ・時間内に正しく正確な文字入力ができているか確認する。 ・手引きの記入を毎時確実に行わせる。 ・一学期を振り返り今後につなげる。 					
学習計	2 学 期	① i					・作表問題についての解説を行い、理解させる。・各種機能や作表の内容について説明し学習する。・二学期の報告書を作成し、報告させ、生徒に発表させる。生徒の相互間の自己評価を行わせる。					
画	3 学 期	②				・課題研究報告書を作成し、発表させる。						
観点別評価	関心・意欲・態度 思考・判断・記 通信文書の仕組みに 文書の構成を様 ついて学習し、関心を 度から考察し、そ 持ち主体的に取り組ん でいるか。 きるか。			を様々なか 、それぞれ	ħ	技能 文書作成が時間内に しく行われ、学習した内 が適切に行われているか	容	マルチメ 連づけた処	・理解 ディアと関 連理作成につ 基本的な知識 ているか。			
備考				各学期ごとに気 各学期の評価			の学習のまとまりごとに 的に評価する。	評価	iし、100 点法	まで評価する。		